

## 令和2年11月25日 管内多面的機能支払交付金 事務研修会を開催しました。

多面的機能支払交付金事業は、農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るため、地域の共同活動を支援することにより、地域資源の適切な保全管理を将来にわたり発揮させることを目的として、平成19年度に創設され、今年度で14年目を迎えています。

「地域全体で農地を守ること」は簡単なことではありませんが、管内には制度創設当初から本事業に継続的に取り組んでいる組織があります。そうした組織の日々の労苦を労うとともに、敬意を表して、平成30年度より、活動期間が10年を超える組織の皆さまに感謝状を贈呈しております。

今年度は、11月25日（水）に開催した「多面的機能支払交付金 事務研修会」において、今年の4月で活動期間11年目を迎えられた行方市の「天掛自然を守る会」の皆さまに贈呈させていただきました。

また、引き続き行われた研修会は、管内の活動組織を対象に、活動の報告に使用する各種様式の記載方法等の変更点などのほか、当該年度の制度改正の内容や活動を行う際に気を付けていただきたいこと等について説明し、活動が適切にかつ円滑に行われるよう毎年度開催しています。今回は、新型コロナウイルス感染拡大防止のための対策を講じたうえでの開催となりましたが、管内市の担当者や管内活動組織の皆さま計43名にご出席いただきました。

鹿行農林事務所では、今後ともこのような取組みを通して、管内活動組織の皆さまの活動を支援してまいります。



感謝状を贈呈した「天掛自然を守る会」の皆さま



研修会の様子

多面的機能支払交付金については、鹿行農林事務所土地改良部門 HP 内の以下のページをご確認ください。  
多面的機能支払（旧農地・水保全管理支払交付金）って何？

<http://www.pref.ibaraki.jp/nourinsuisan/rokkonourin/tochi/tochikai/h25/tamenteki.html>